



# ともにいきる



瀬平公園「少しずつ外出ができるようになってきました!」

## ポストコロナを探して

そてつ会理事長 岡村 もも子

二〇二〇年の一月、初めて国内で新型コロナウイルス感染者が発見されたとき、「オリンピックは無理かも」とは考えましたが、さすがにもう丸2年になる頃まで終息宣言が出ない状況になっていようとは思ってもいませんでした。

九月のピークを越し、国内での感染確認者数が少なくなってきた今、コロナ後の在り方を考えるようになってきました。

コロナの中で生まれた新しい生活様式は継続していくことが求められるのですが、せめて施設内での宴会や家族との触れ合いは復活させたいものです。にぎやかな食事は食欲が増し、家族とのふれあいはオキシトシンが出て笑顔ややる気が増します。

感染爆発で止まっていた人の動きは少しずつ制限が緩和され、十一月には外国人の入国制限にも動きが出てきました。特養涼松では、昨年度から厚労省所管の「地域外国人材受入れ・定着モデル事業」に参加して、外国人雇用の準備を進めています。

長引く入国停止期間の間に、内定していた人があきらめたり結婚したりして、面接からやり直したこともありましたが、今はインドネシアのお二人の内定者と、支援機関の助けを借りながらメールやオンラインミーティングでのやり取りを続けています。先日は、職員会議で自己紹介もしていただきました。

入国制限解除の動きは始まったばかりで、今すぐ来ていただくという事は難しいようですが、春先にはそてつ会の一員として参加してくださいと思っています。

誰もが暮らしやすい多様性のある社会を目指して、そてつ会の活動は続いていきます。

### 目次

表紙「瀬平公園」

竹山苑	2
涼松	3
岡村さん家（通所介護）	4
カラット	5

ともいき	6
岡村さん家（居宅介護支援事業所）	6
決算報告	7
そてつ会の地域貢献	8



／ 目の前で聖火を見ることができ  
良い記念になりました！ ／



採火された聖火が各所を訪問することを「聖火ビジット」と呼ぶそうです。

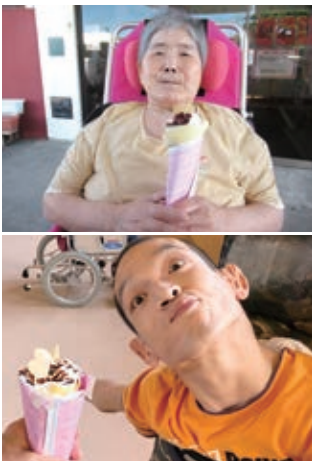
パラリンピックの火が竹山苑にやってきました！パラリンピック聖火を分火し、その火をランタンに灯して、東京2020パラリンピック聖火リレーの開催に合わせて、聖火ビジットが行われました。

東京2020  
パラリンピック聖火ビジット



今年も外部よりお客様をお招きしてきましたでしたが、少しでも秋祭りの気分を利用者の皆さんに味わっていただくため、秋祭り週間を実施しました。  
今年も催しとして、射的やヨーヨー  
すくい等の「縁日遊び」を行いました。

秋祭り週間で…  
縁日遊び



キッチンカーを苑にお招きし、クレープ等の販売が行われました。なかなか外食ができない状況の中、利用者の皆さんに美味しい食を楽しんでいただきました。

キッチンカー



未経験の方も大歓迎！  
一緒に働きませんか？



ハローワークで行われる会社説明会で色々見学をさせてもらった中で、利用者様に深く寄り添った介護をしている竹山苑をみて、「ここで働きたい！」と思い、介護未経験から思い切って転職しました。初めは何も経験がなく不安でいっぱいでしたが、先輩方がしっかり付き添って教えて下さり、無理なく少しずつ仕事を覚えることができました。最初は入浴介助、食事介助、排泄介助等、緊張して腰や体に負担が掛かっていましたが、介護機器を利用したり、先輩職員が無理のない介助方法を教えて下さり、今では利用者の方に「仕事に慣れてきたね」と声を掛けて頂けるようになりました。これからも様々な経験を通して、日々頑張りたいと思います。

未経験から介護職へ  
中村さん紹介





## スモモ採り

涼松の中庭の木は毎年六月になるとたくさんスモモが実をつけます。利用者の皆様と一緒に収穫をしました。

真剣な眼差しで腕を伸ばし、一生懸命に頑張っていると数百個のスモモが採れていました。

その場で味見したり、厨房で調理したりして、職員と利用者の皆様で甘く爽やかなスモモを頂きました。また来年もスモモが実を付けて収穫できるのを楽しみにしています。



## 待ちに待った 対面面会

昨年に引き続き、全国的に新型コロナウイルスの感染拡大が見られるなか、オンライン面会や窓越し面会を実施してきましたが、八月には県内にもまん延防止等重点措置が適用され、オンライン面会のみに対応となっていました。

そのため、利用者の皆様も日に日に寂しさが募っていたように感じておりましたが、ワクチン接種が進み、県内の警戒基準も引き下げられたことから、面会制限基準を満たしたかたに限りですが、対面での面会が可能となりました。

久しぶりの対面で、涙を流される利用者様や嬉しそうに笑顔で話をされている利用者様の姿がありました。状況の変化に対応しながら引き続き、ご家族との繋がりを大切にしていきたいです。

コロナ収束を願いつつ、今はこのひと時を楽しみたいと思います。



## 楽しみな敬老会

コロナ禍により、今年度も敬老会の開催中止を余儀なくされました。コロナ禍の状況でもできる形でお祝いできないかと考え、個々の写真や全利用者様・職員出演の動画メッセージを製作しました。

九月二十日の「敬老の日」に、館内放送にて祝辞を述べさせていただき、食事は御膳料理を準備して、TVで動画メッセージを鑑賞していただきました。顔見知りのかたがTV画面に映し出されるので利用者の皆様方も興味津々。ご自身の姿が映し出されたときには驚きと喜び、照れくささで声が出るほどでした。

コロナ禍ならではの内容でしたが、喜んでいただけたお祝いができたと思います。



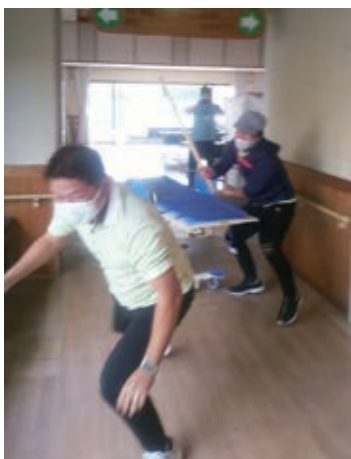
## 危機感を持って

十月に不審者対応訓練を行ないました。不審者に扮した涼松職員が刃物を持って館内へ侵入し、奥に進もうとします。

職員が、不審者に刺激を与えないように声を掛け、椅子や机を用いて迅速にバリケードを設置し、さすまたを使用して不審者の動きを牽制しました。

訓練とはいえ緊張感があり、不審者にどう対応すべきかということを考えさせられました。

今後もさまざまな事態に備えて訓練を続けていきます。





## 敬老会

(9月19日～23日実施)

今年も感染対策を行いながら茶話会、ビンゴゲーム、職員の踊りなど行いました。ビンゴゲームでは「ビンゴー!!」や「なかなか空かんど」「たくさん空いたけどダメけ?」景品を選ぶ際には「大きいのがよか!」などの声が聞かれ盛り上がりました。



今回、祝敬老の写真入りの色紙を贈呈し、大変喜んでいただけました。



行事食として



雌鶴を添えて

## 運動会

(10月17日～21日実施)

今回はパン食い競争に加え、新競技「うちわで玉運び」や応援合戦など大いに盛り上がりました。

### 選手宣誓



スタートの人はちらしを丸めて玉を作る所からが始まりです。次から次に作らないといけないので大忙し



白組は帽子をかぶり赤組は鉢巻をつけ「三三七拍子、ピッピッピ」と応援合戦始まりましたー



### 昼食



## 防災訓練

(10月15日実施)

昨年の反省点に注意しながら初期消火・通報・避難誘導等の訓練を行いました。



利用者の方も消火器の使用訓練に参加したり分遣所の方に積極的に質問したりする方がいらっしゃいました。

## 新聞引つ張り相撲

大相撲を開催している期間中に新聞紙を使った新聞相撲「岡村場所」を行っています。本格的な雰囲気味わってもらおうと利用者の方にそれぞれ四股名を考えていただき、寄せ太鼓の音を流しながら拍子木を鳴らし、「ひがししし〇〇山」と始まります。



四股名は地名や自分の名前、職業などいろいろです。





## カラット一周年



「放課後等デイサービスカラット」は、十二月一日に開設一周年を迎えます。開設当初は利用者三名でのスタートでしたが、新年度を迎えると同時に利用者が増え、毎日とてもにぎやかです。

主な活動内容としては、外でおいごっこやかくれんぼなどの集団遊びや苑周辺の散歩をしたり、室内では制作活動やまちがい探し、トランプやUNOなどのカードゲームを楽しんだりしています。

友だちや職員と関わることでコミュニケーションをとる楽しさを感じたり、個々に合わせた援助をする中で、「できた!」「楽しい!」の体験を積み重ねたりして、ここでの活動が子どもたち一人一人の自信につながっていきばいいなと思っています。



## 楽しかった夏休み



カラット初めての夏休みの様子を紹介します。

夏休みに入って登場したのはプール!水をかけ合ったり、顔や全身に水に浸けたり、感触を大いに楽しみました。

ホットプレートを使ってクッキングもしました。「おいしくなあれ」と思いを込めながら炒め、出来上がりを「おいしく!」と満面の笑みでいただき、おかわりをする子続出でした。

特に子どもたちが夢中になった活動はスライム作りでした。材料は洗濯用液体洗剤と洗濯のり。初めは液体だったものが混ぜておくと固まっていくその過程や、スライムの感触を大いに楽しんでいました。初めてのカラットでの夏休み、子どもたちが元気に過ごすことができたことが何よりです。



## お芋、大好き!



竹山苑の畑で育ったさつま芋の収穫やおやつ作り、焼き芋を楽しみました。

さつま芋の収穫では「ここにあるよ!」と一生懸命土を掘り、出てきたさつま芋を手にして大喜びでした。

収穫したさつま芋を使ってスイートポテトを作りました。さつま芋を、自分で形を整えオーブンへ…。焼き上がると「いいにおい!」「おいしい!」と満面の笑みで食べる子どもたちでした。

秋祭り週間の一環で開催された焼き芋パーティでは、焼き立てのさつま芋を外でいただきました。「あつ!」「けどおいしい!」と、熱々の焼き芋をおいしそうにほおばり、大きな芋を二つ食べる子もいるほど好評でした。

秋の味覚を存分に味わい、楽しむことができました。



## 誕生会☆



六月、八月、九月に誕生会を行いました。誕生会では、誕生日を迎えるお友達にメッセージボードを作ってプレゼントしています。「なんて書こうかな?」とその子のことを思いながら書いたメッセージを、もらった子はとても嬉しそうに眺めています。

誕生会ではメッセージボード贈呈のほかに、誕生日のお友だちへのインタビューやゲームをします。「何が入っているかゲーム」が大人気です。「こわい」と言いながらも箱に手を入れて、当てた時には安心して表情で喜んでいきます。見ている方もドキドキして大いに盛り上がりました。

誕生会を通して、自分で自分の成長を感じ、また、みんなからお祝いしてもらうことで喜びを感じられる体験ができると思います。



こんな感じで～す!!



便利ですが、会議はかなり増えましたね。移動がない分、夜や休日も・・・  
 研修でお話する時も、リアクションが分からず不安になったり・・・  
 いや、愚痴ではありません、独り言です。  
 今後も有効に活用していきたいと思います(^^)!!

コロナ感染症の影響で、会議や研修などオンラインを使用する場面が増えました。  
 画面に映らないものや空気感の共有など、対面にはかなわないと限界を感じつつも、上手く利用することで交通費の削減や遠方とつながれる等、その利便性と可能性を実感しております。  
 今後もコロナ禍や災害時と、どのような場面でもなるべくつながれる状況を作っていくよう努めてまいります。

## コロナ禍の中で オンライン会議



## 岡村さん家 (居宅介護支援事業所)

岡村さん家 居宅介護支援事業所



段差解消機



スロープ1枚タイプ

段差解消機・スロープは、段差等により移動が困難な場所でもご利用者と介助者双方が安心・安全に車いすごと移動できるための福祉用具です。  
 段差解消機とは、狭い場所や玄関・縁側などに設置でき、電動式で上下に昇降することによって車いすに乗ったままでも安全に段差を解消することができ、スロープの設置が難しい場合などに便利です。月額のレンタル料金は自己負担1割の方で二五〇〇円前後です。  
 スロープ(工事を伴わないものは、1枚板タイプやレールタイプ等があり、車いすの車種・ご利用者の体重・介助者の体力・設置場所等により検討する必要があります。  
 1枚板タイプは介助者も一緒にスロープ上を歩行するため安定して介助ができ、幅に余裕がある為活用範囲が広く、電動車いすを含めたほと



### 「段差解消機・スロープ」のご案内

どの車いすに使用することができます。レールタイプは介助者はスロープには乗らず地面を歩くこととなります。車いすの幅に合わせて左右のレール幅の調整ができるため、狭い場所でも使用可能で持ち運びしやすくなっています。月額のレンタル料金はどちらも自己負担1割の方で七〇〇円前後です。  
 このように段差解消機やスロープは抱え上げ介助をすることなく、段差等の移動を安全にサポートできるためご利用者の身体への負担や不安が少なくなることはもちろん、介助者自身の身体への負担も大きく軽減することができます。  
 ご自宅での生活で段差等による移動でお困りの方がいらっしゃいましたら、お住まいの地域の地域包括支援センター・居宅介護支援事業所へお気軽にご相談ください。




# 社会福祉法人 そてつ会

## 理念・目的

- 
**共に生きる地域社会の実現を目指します**  
 地域で暮らすすべての人たちが、手を取り合い、助け合いながら、幸せに生活が送られることを目指します。
- 
**ご利用者の権利を尊重した支援を行います**  
 一人の人間として尊厳を守り、ご利用者の権利を擁護し、本人主体のケアを追求します。

## 基本方針・運営方針

 **基本方針**

私たちは、そてつ会の理念である『共に生きる』『利用者主体』を胸に刻み、年を重ねても、病気があっても、障害があっても、その人らしさを大切にし、地域住民の一人として尊重されるケアを心がけ、地域の中にある施設としての使命を果たします。



## 令和2年度 決算報告

資 産 の 部		負 債 の 部	
勘定科目	当年度末	勘定科目	当年度末
<b>流動資産</b>	<b>212,465,807</b>	<b>流動負債</b>	<b>50,893,059</b>
現金預金	121,346,285	事業未払金	11,259,319
事業未収金	86,469,672	その他の未払金	6,722,053
未収金	706,129	1年以内返済予定設備資金借入金	2,500,000
未収補助金	1,383,259	1年以内返済予定リース債務	3,284,928
立替金	394,846	1年以内支払予定長期未払金	313,544
前払金	123,916	預り金	6,000
前払費用	1,622,606	職員預り金	1,128,707
1年以内長期前払費用	13,544	賞与引当金	25,678,508
1年以内回収予定長期貸付金	225,550		
仮払金	180,000		
<b>固定資産</b>	<b>1,003,408,871</b>	<b>固定負債</b>	<b>48,410,210</b>
基本財産	438,626,826	設備資金借入金	5,000,000
土地	116,438,000	リース債務	2,198,664
建物	322,188,826	退職給付引当金	41,211,546
その他の固定資産	564,782,045	長期未払金	0
土地	5,853,187	負債の部合計	99,303,269
建物	13,203,977	<b>純 資 産 の 部</b>	
構築物	4,969,469	基本金	224,624,115
機械及び装置	103,680	基本金	224,624,115
車輛運搬具	1,254,995	国庫補助金等特別積立金	195,058,941
器具及び備品	23,814,951	国庫補助金等特別積立金	195,058,941
有形リース資産	5,537,214	その他の積立金	464,510,724
権利	10,500	建設積立金	464,510,724
ソフトウェア	995,292	次期繰越活動増減差額	232,377,629
長期貸付金	1,770,070	(うち当期活動増減差額)	7,214,514
退職給付引当資産	41,211,546		
建設積立資産	464,510,724		
その他の固定資産	1,546,440		
		純資産の部合計	1,116,571,409
<b>資産の部合計</b>	<b>1,215,874,678</b>	<b>負債及び純資産の部合計</b>	<b>1,215,874,678</b>

科 目	金 額
事業活動収入	576,253,481
事業活動支出	538,038,004
事業活動資金収支差額	38,215,477
施設整備等収入	3,180,068
施設整備等支出	16,460,508
施設整備等資金収支差額	-13,280,440
その他の活動収入	1,360,972
その他の活動支出	4,605,167
その他の活動資金収支差額	-3,244,195
当期資金収支差額合計	21,690,842
前期末支払資金残高	171,419,792
当期末支払資金残高	193,110,634

### 事業活動計算書

(自) 令和2年4月1日 (至) 令和3年3月31日

科 目	金 額
サービス活動収益	575,245,915
サービス活動費用	568,779,670
サービス活動増減差額	6,466,245
サービス活動外収益	3,089,936
サービス活動外費用	1,012,210
サービス活動外増減差額	2,077,726
経常増減差額	8,543,971
特別収益	3,000,000
特別費用	4,329,457
特別増減差額	-1,329,457
当期活動増減差額	7,214,514
前期繰越活動増減差額	225,163,150
当期末繰越活動増減差額	232,377,664
基本金取崩額	0
その他の積立金取崩額	0
その他の積立金積立額	35
次期繰越活動増減差額	232,377,629

## そてつ会の地域貢献



標語が印刷されたのぼり旗を街中に立てました。



のぼり旗やポスター掲示は岡村自治会、南組自治会、(社)そてつ会、(社)更生会のそよ風事業実行委員会のメンバーで行いました。

## そよ風事業

### コロナ下2年目 継続で理解広がる

今年もコロナの終息が見えない中での活動となりました。別府小学校との協働活動は、オンラインで福祉の授業をさせていただいたり高齢者施設の日常の風景を動画で見させていただいたりして、直接子どもたちと会わないという形で交流を図りました。

また、子どもたちには夏休みを利用して人権に関する標語やポスターを作製してもらい、町中に掲示することで、そよかせ事業の活動理念「一人ひとりを大切にす」ことの大切さを啓発しました。



標語・ポスターの優秀作品を全校朝礼で表彰しました。



## 学習支援事業

学習支援事業は、南九州市穎娃町内すべての小・中学校から申し込みがあり、21世帯31人の子どもたちが参加しています。月1回の活動ですが、顔なじみになり学校や学年は違って仲間良く勉強を教え合う風景も見られるようになりました。

また、フードバンクと提携し、県内の食品会社から寄せられた食材で弁当配布や食品提供なども行なっています。



## 社会福祉法人 そてつ会



### 障害者支援施設 竹山苑

鹿児島県指宿市山川福元4856番地1  
TEL (0993) 35-2131

### 相談支援事業所 ともいき

鹿児島県指宿市山川福元4856番地1  
TEL (0993) 35-2135

### 放課後等デイサービス カラット

鹿児島県指宿市山川福元4856番地1  
TEL 080-9248-4857



### 特別養護老人ホーム 涼松

鹿児島県南九州市穎娃町別府5539番地1  
TEL (0993) 38-0121



### 通所介護事業所 岡村さん家

鹿児島県南九州市穎娃町別府4845番地3  
TEL (0993) 38-2840

### 岡村さん家 居宅介護支援事業所

鹿児島県南九州市穎娃町別府4845番地3  
TEL (0993) 38-2840

